

トヨタ財団 2016年度国際助成プログラム

**アートの創造性を通じた
子どもを育む環境づくりの考察**

認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター
水谷朋代

課題：子どもの教育格差

アートを通じた解決案の模索

～ 日韓のBASEづくりと

パブリックアートの制作を通して～

黄金町地区の位置



□該当地区:

神奈川県横浜市中区

初音町1丁目~3丁目

黄金町1丁目~2丁目

日ノ出町1丁目~2丁目

□該当地区の面積:約13ha

□立地条件

・行政の中心地である関内から西南に位置

・京浜急行電鉄の黄金町~日ノ出町駅間

・みなとみらい21地区は徒歩圏内

黄金町地区の概要／歴史

戦後の動向・違法風俗店舗街として認識されるようになった経緯

- 大岡川周辺の末吉町、若葉町、伊勢佐木町が米軍に占領される
- 占領地の住民、卸業者が初黄・日ノ出町に移住→問屋街を形成
- 野毛地区を含め、労働者の増加、簡易宿泊所や飲食店の増加
- 米軍の流入、青線自体を形成
- 麻薬売買の拡大→麻薬の街に変貌→麻薬撲滅運動や取り締まり
- 経済復興と雇用の拡大→外国人労働者を雇用する店舗が増える→風俗店の産業化



平成14年

京浜急行株式会社が耐震工事のため、高架下の小規模店舗（約100店舗）に退去を要請

高架下で営業していた小規模店舗群が周辺地域に拡散・拡大



元売春街の変貌

2004年11月



元売春街の変貌



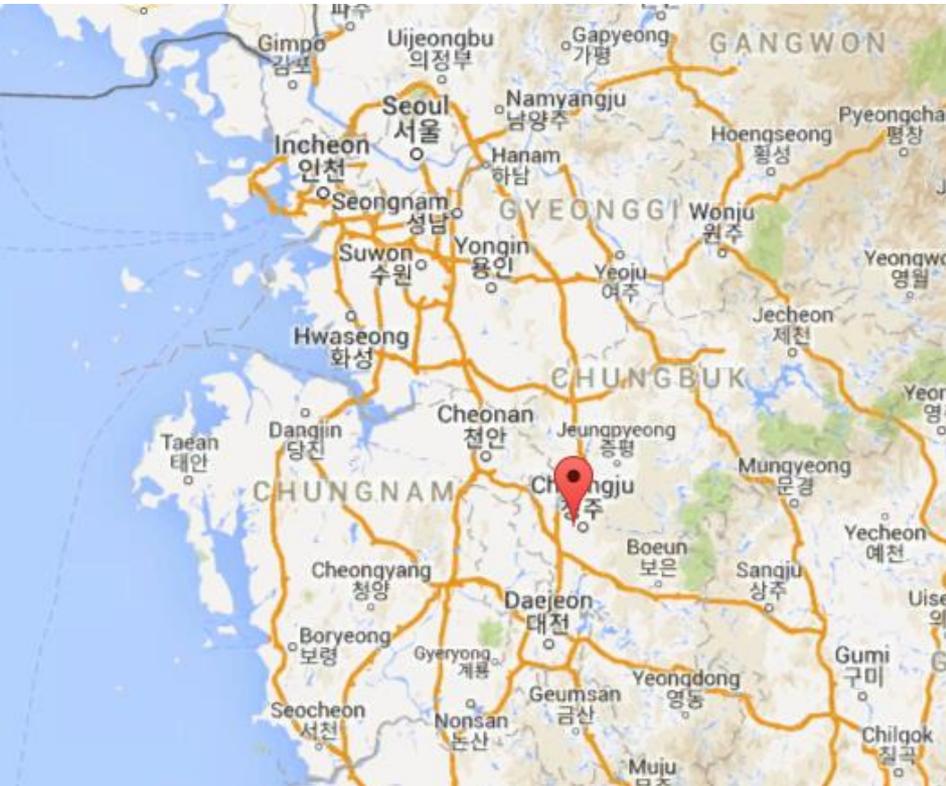


黄金町地区の課題

- 国籍や様々な背景を有する住民が存在
- 外国にルーツを持つ家庭や、片親家庭の経済格差
- アイデンティティの形成、言語面における学校以外での学習機会が少ない
- 親の経済状況が子どもの学習環境に影響する、貧困の連鎖

韓国・清州市社稷2洞(サジギドン)の状況

清州市社稷2洞(サジギドン)の位置



- 該当地区：
清州市社稷2洞(サジギドン)
- 該当地区の面積：約88ha
- 立地条件
 - ・ソウルから清州までは約120km
(車で2時間)
 - ・社稷2洞は清州市の中心に位置
 - ・人口は1万6千人ぐらい

非営利団体「653芸術商会」の活動

- 活動家およびアーティストであるイ・ジョンヒョン氏が2011年設立
- 清州市社稷2洞に位置する「653芸術商会」は、廃校になった旧清州華僑小学校を拠点に活動を行う。
- 国内外のアーティストが地域と交流し、地域住民と共存・共生する「共同体芸術」活動を目指す。
- アーティスト・イン・レジデンスや国際交流、様々なアートイベントを通して、アーティストの社会的な役割とその重要性について声を上げる。

「653芸術商会」 活動風景



清州市社稷2洞(サジギドン)の課題

- 再開発地区への指定による生活環境の変化
- 再開発の具体的な執行が行われないうまま、基盤施設の老朽化が進む
- 高速バスターミナル移転(1999年)による経済活動の衰退
- 高齢化、人口の減少により、地域経済が悪化
- 子どもが学校以外の場所で文化的な活動に触れる機会が少ない

解決案の模索

解決案の模索

BASEづくり

アーティストと
地域住民の
議論の場

アーティストと
子どもの
ものづくりの場

解決案の模索

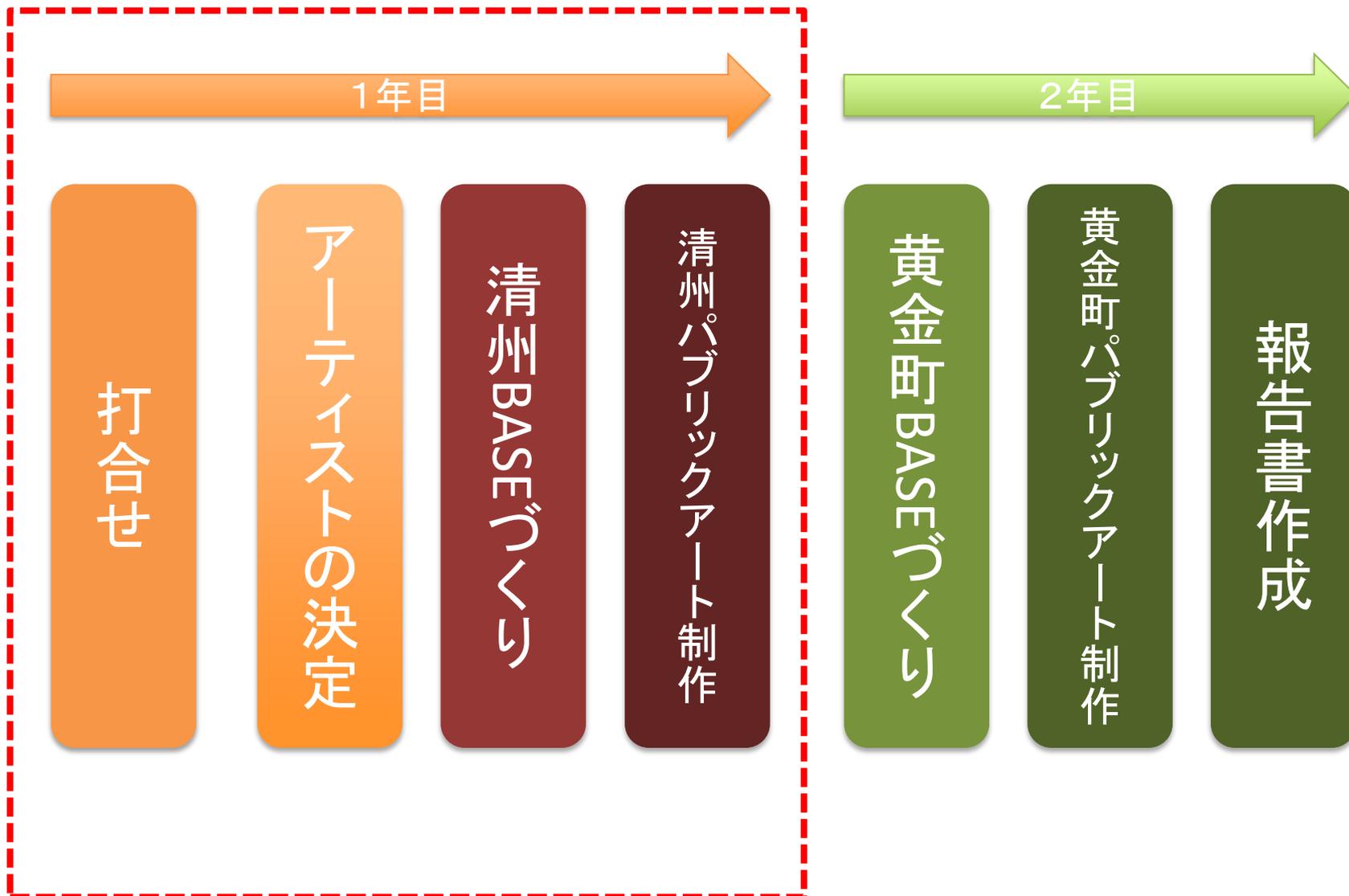
パブリックアートの制作

ワークショップの議論をふまえて
アーティストと子どもたちの協働で
パブリックアートを制作する

得られる効果

- **地域コミュニティの再構築、再解釈**
- **コミュニティへのアクセシビリティ向上**
→ 教育機会
- **創造性により創造的思考を育む**
→ 教育格差是正に向けた一歩

活動スケジュール



清州訪問① 現場視察＋顔合わせ







清州訪問② アーティスト選定







사직 이야기길



清州訪問③ 아티스트現場視察+打ち合わせ





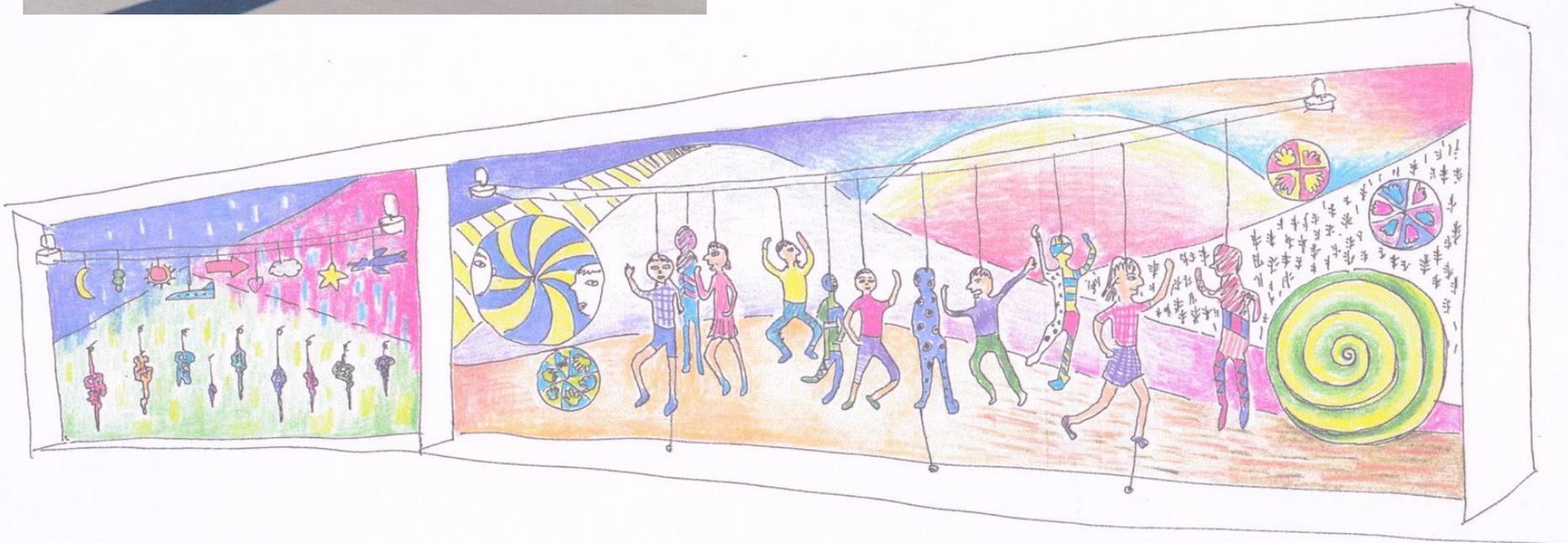






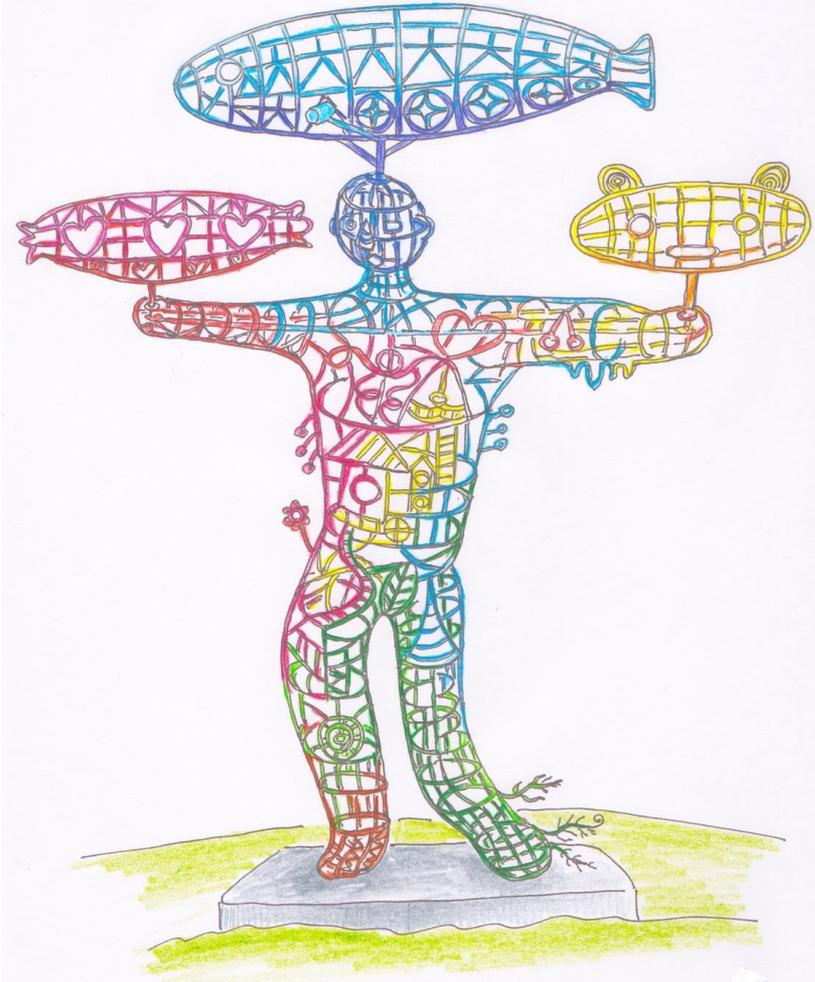
作品イメージ1
タイトル (仮)
Memories of the place
場所の思い出

作品の背景以外は全て動きます。タイマーをセットし決まった時間に動かします。大部分をこどもたちにと協力して制作します。



作品イメージ3
タイトル (仮)
大切なもの

作品は8mm丸鉄鋼材で制作します。デザインを子どもたちに考えてもらいます。作品の高さは約2600mmです。上部3箇所のでレーダーが回転します。タイマーを取り付け、決まった時間に動きまします。下部はコンクリートで基礎(1500×1500×300mm)を作り、アンカーボルトで固定します。



作品、Memories of the place のパーツや背景をワークショップで子どもたちと協力して制作します。全てのワークショップが終わるまで、野外に仮展示、動かします。そこから子どもたちにイメージを膨らませてほしいです。



ワークショップ1. 自分自身を描く



ワークショップ2. 靴をつくる



ワークショップ3. 空からイメージを膨らまそう



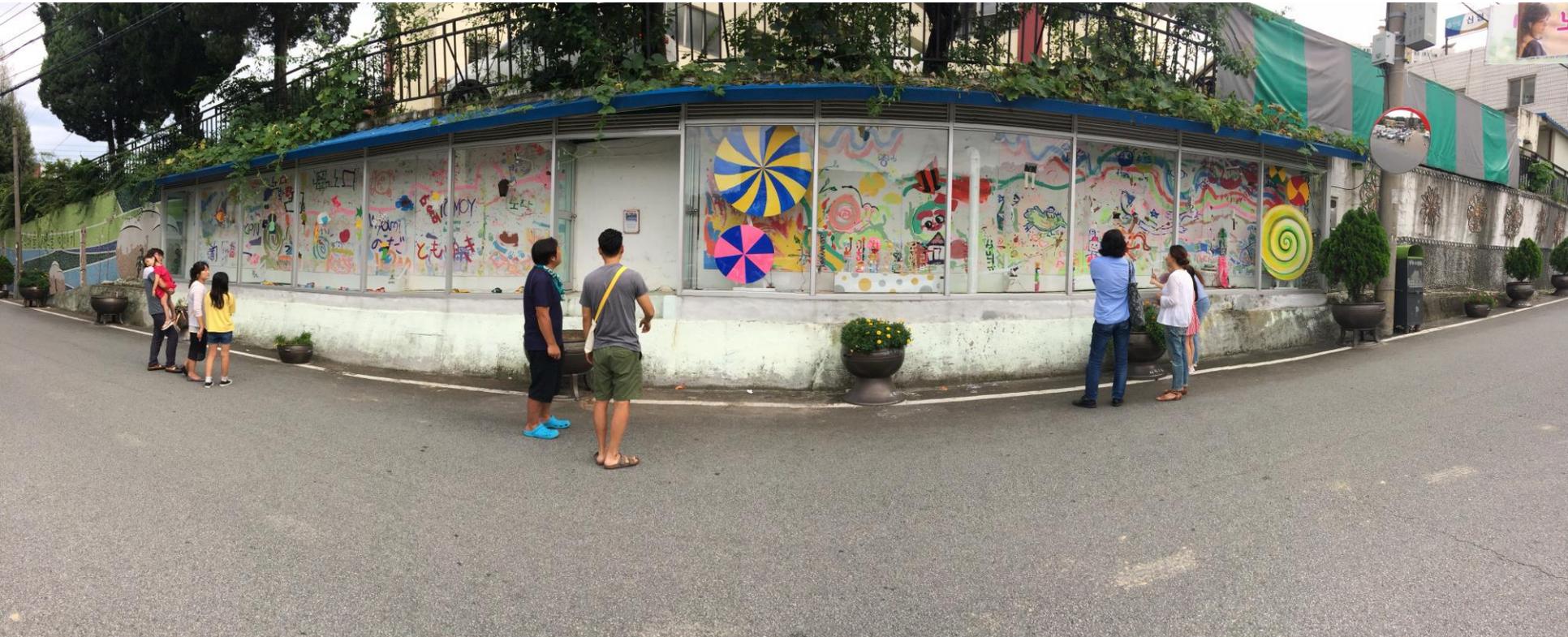
ワークショップ4. 名前オブジェを作ろう



ワークショップ5. 住んでる町、未来の町を描く



清州訪問④ 成果物の見学＋オープニング







今後の予定

